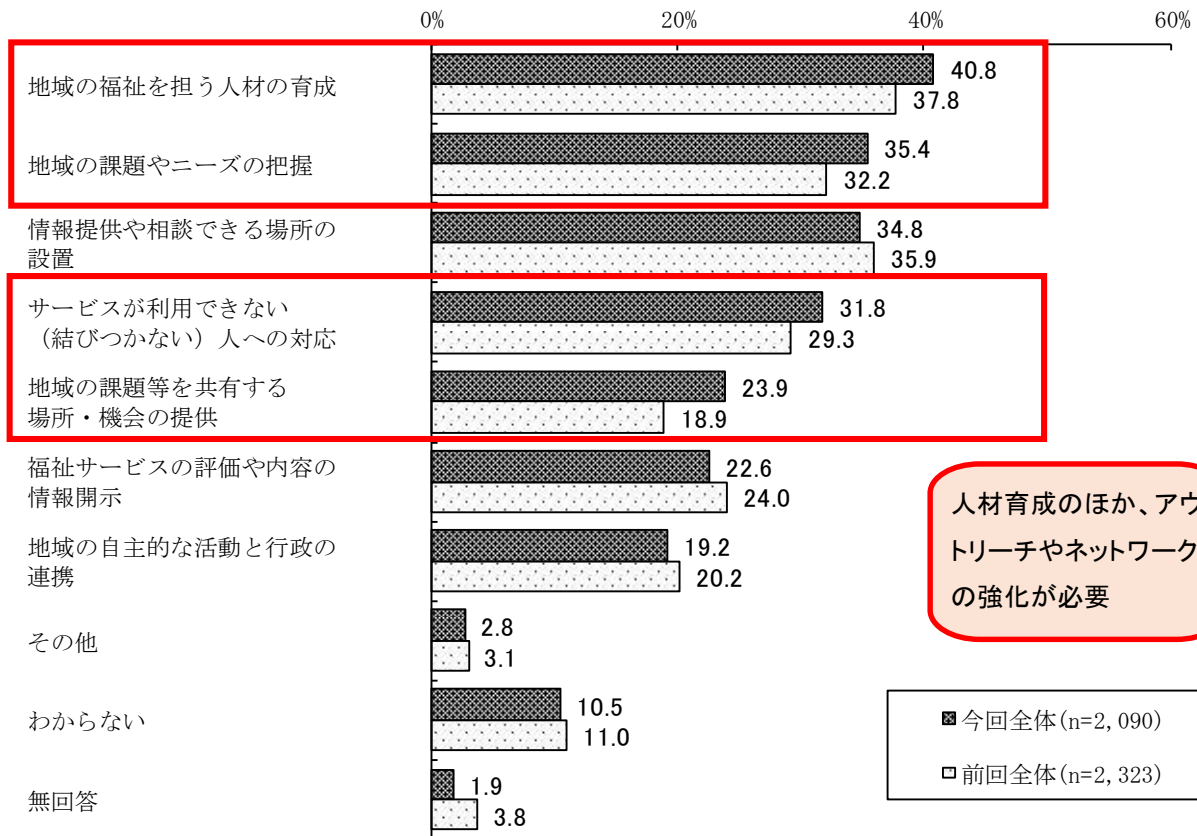
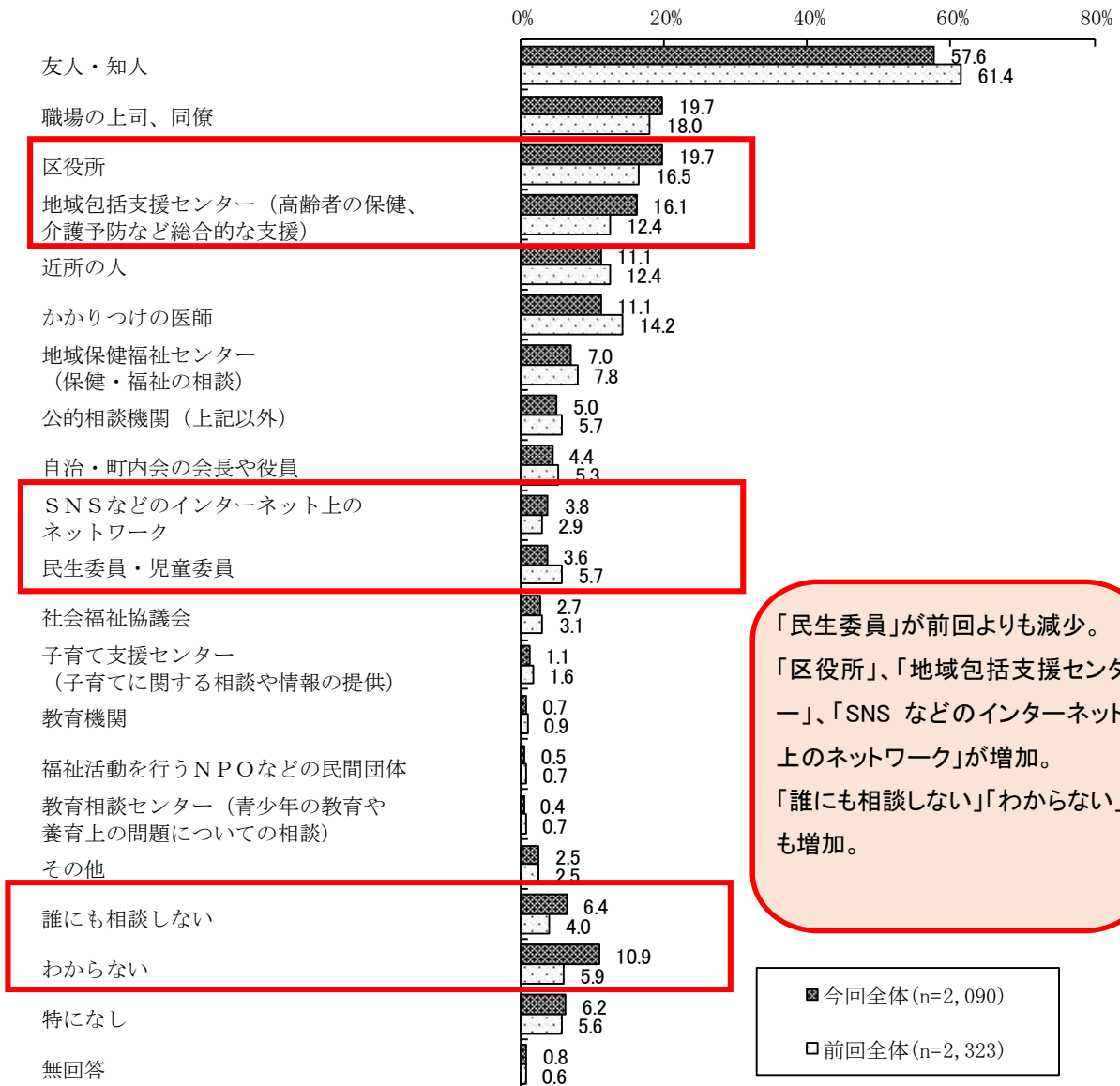


地域福祉に関するアンケート調査結果（抜粋）

問23 あなたは、地域の福祉を推進するために新潟市はどのようなことに力を入れるべきと思いますか。（〇はいくつでも）



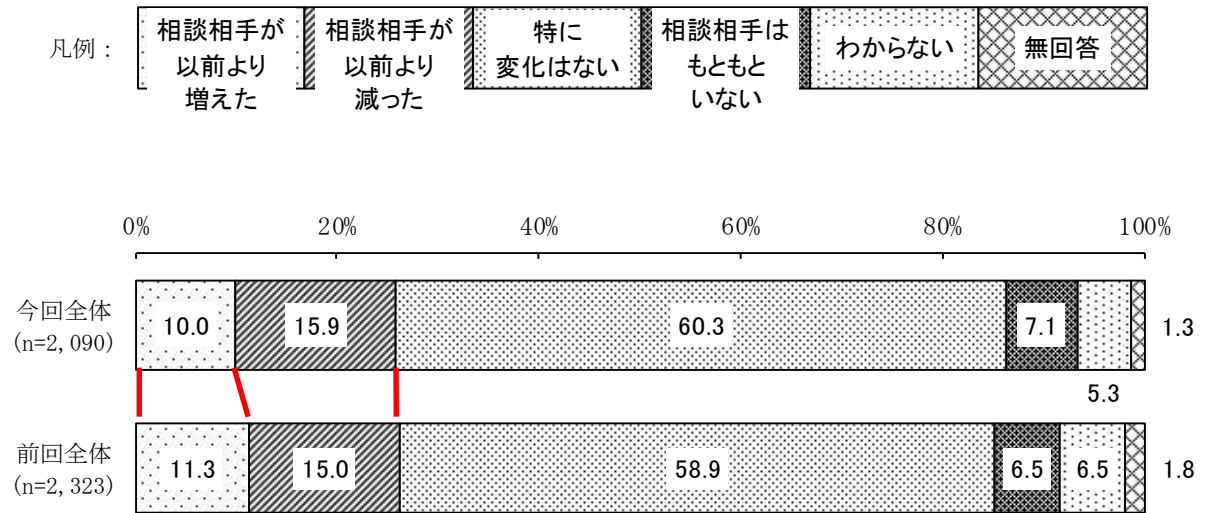
問9 あなたは、普段の暮らしで何か困ったことがおきた場合、「ご家族やご親戚以外」どなたに相談することになると思いますか。(〇は3つまで)



「民生委員」が前回よりも減少。
 「区役所」、「地域包括支援センター」、「SNS などのインターネット上のネットワーク」が増加。
 「誰にも相談しない」「わからない」も増加。

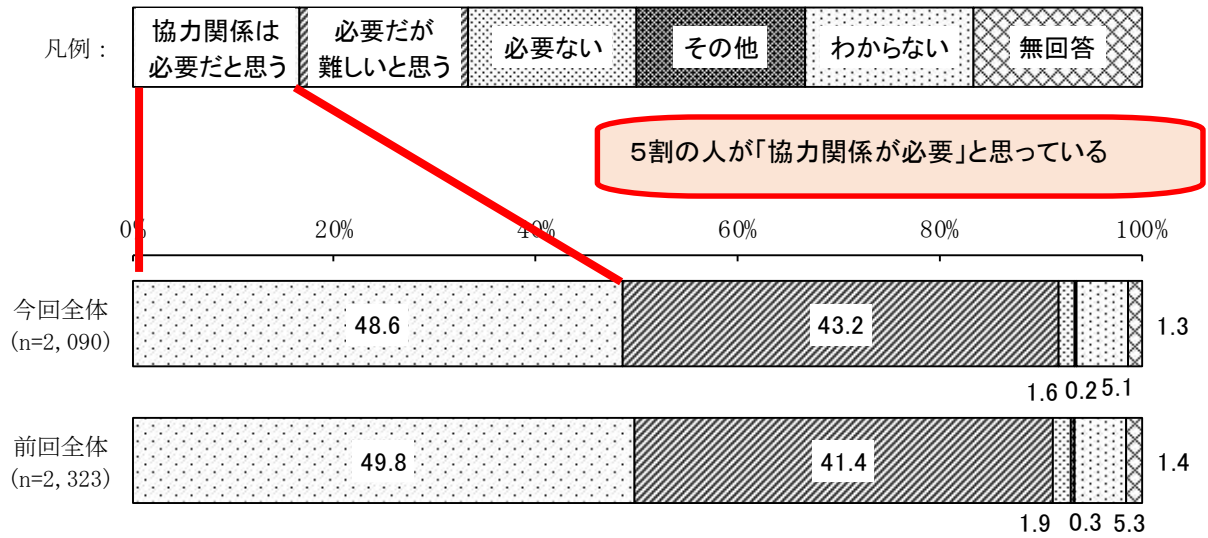
■ 今回全体 (n=2,090)
 □ 前回全体 (n=2,323)

問10 あなたは、相談できる相手が、以前と比べて（約5年前と比べて）どのように変化したと感じますか。（○は1つだけ）



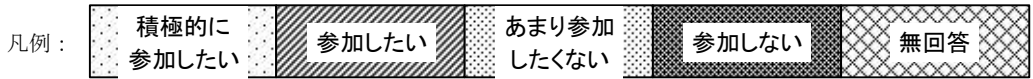
相談相手が減少傾向にあることがうかがえる。

問16 あなたは、地域の生活で起こるさまざまな問題に対して、住民相互の自主的な協力関係は必要だと思いますか。(〇は1つだけ)

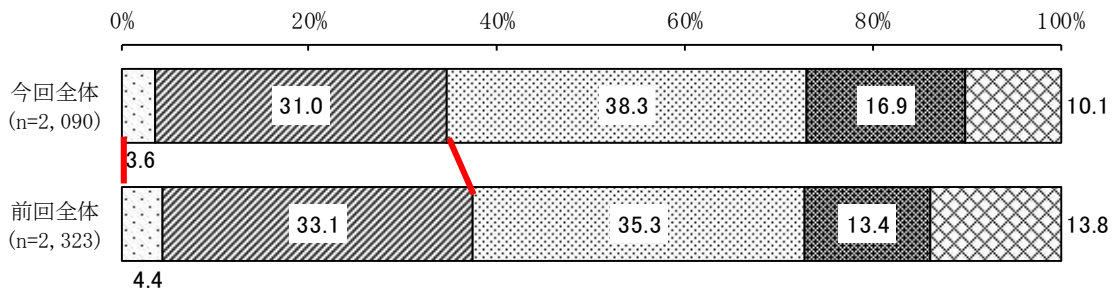


問18 あなたは、地域で行われている以下の活動について機会があれば参加したいですか。それぞれの項目ごとに番号を1つ選んで、その番号に○をつけてください。
(○はそれぞれ1つずつ)

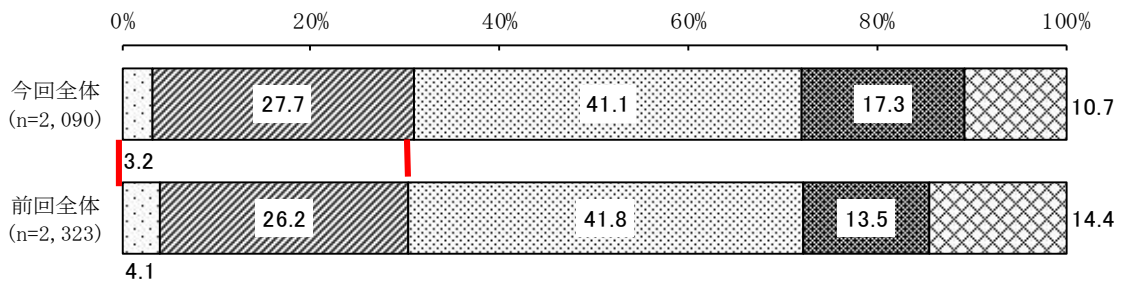
約3割の人が「福祉関係の活動に参加したい」と考えている。



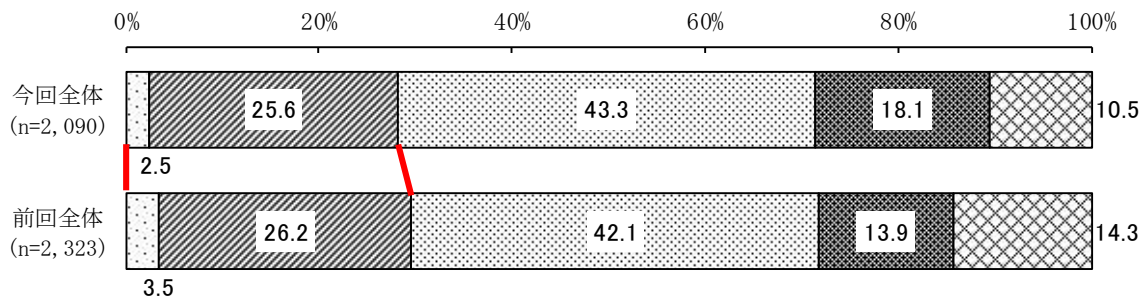
⑩地域で健康づくり事業の実施・協力



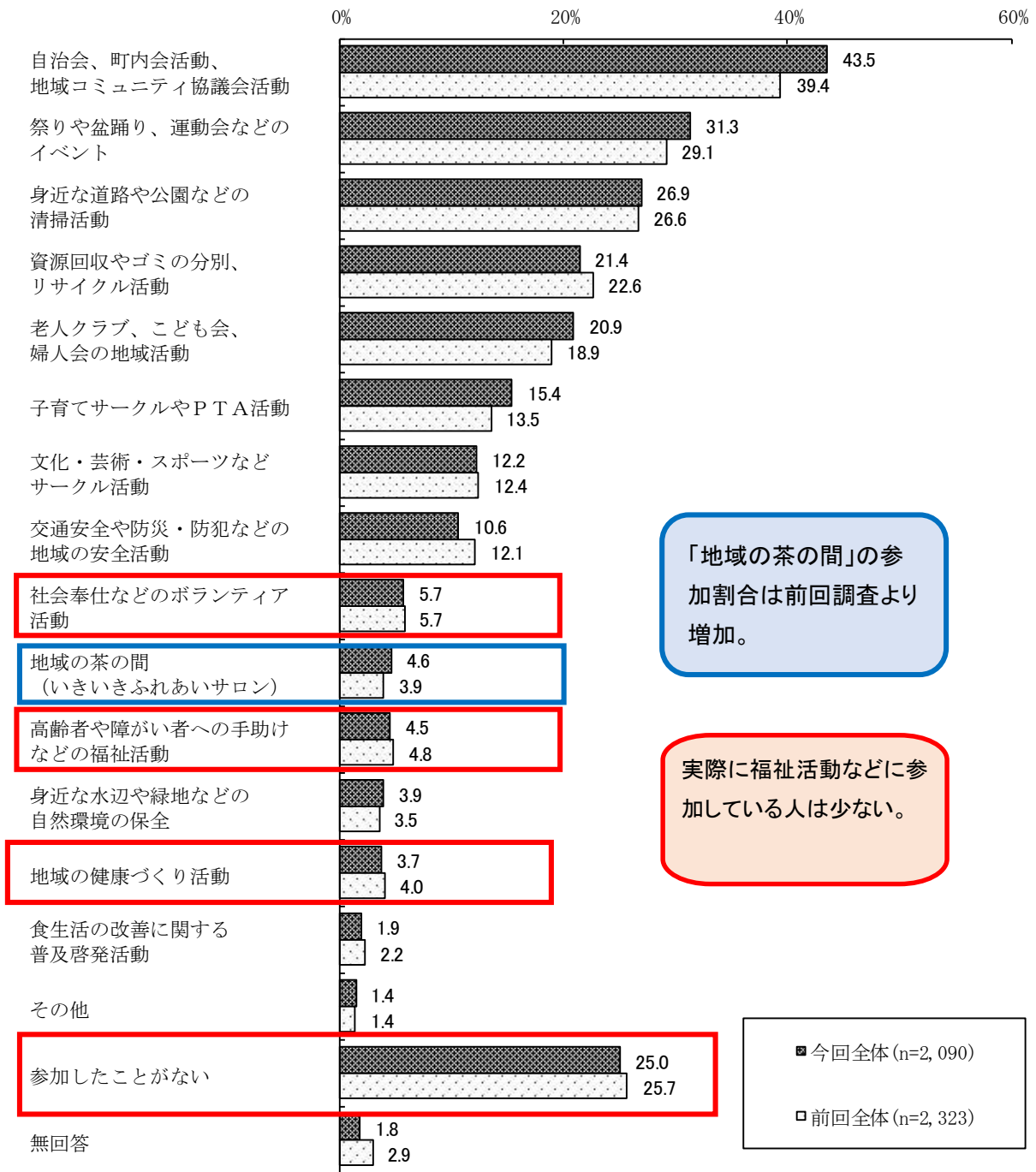
⑬社会奉仕などのボランティア活動



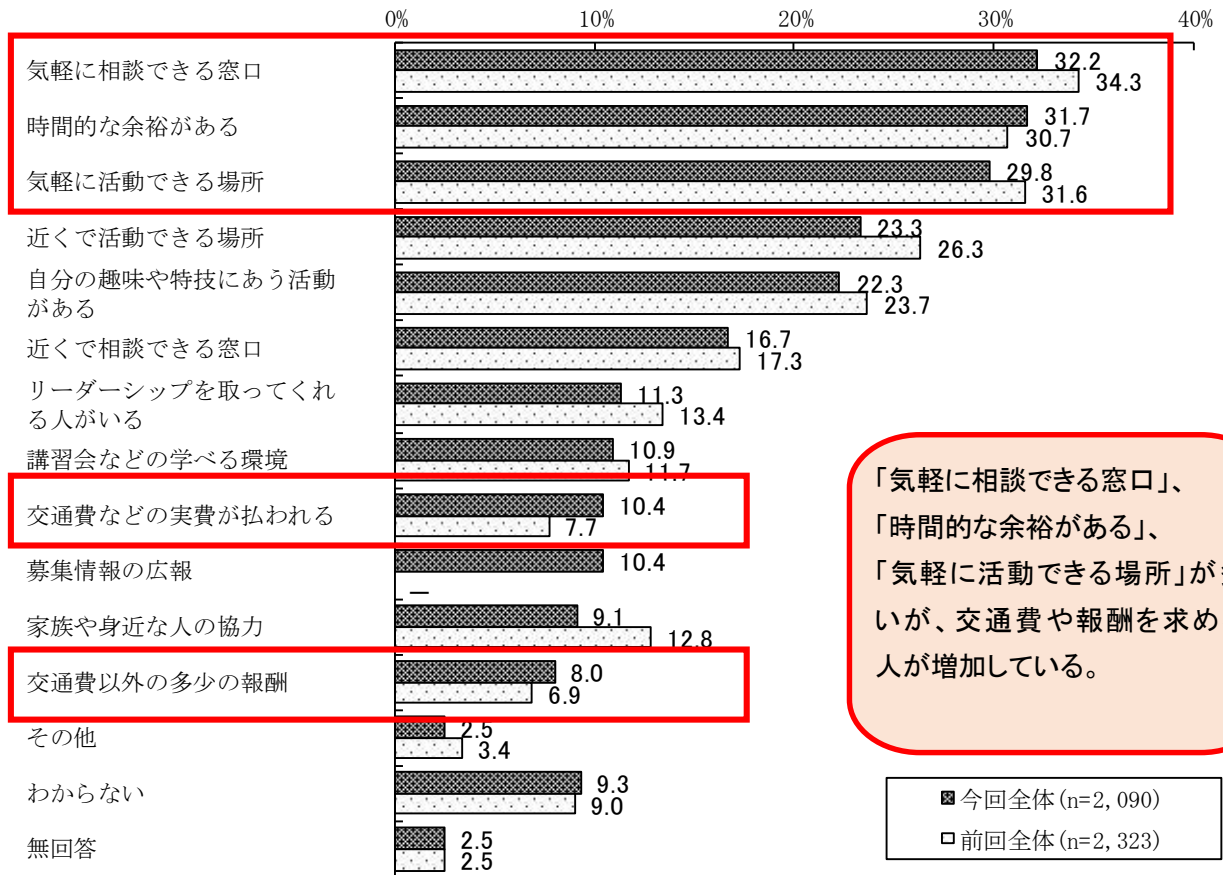
③高齢者や障がい者への手助けなどの福祉活動



問 17 あなたは、地域で行われている以下の活動に参加している、または参加したことがありますか。参加している・参加したことがある活動に○をつけてください。
(○はいくつでも)

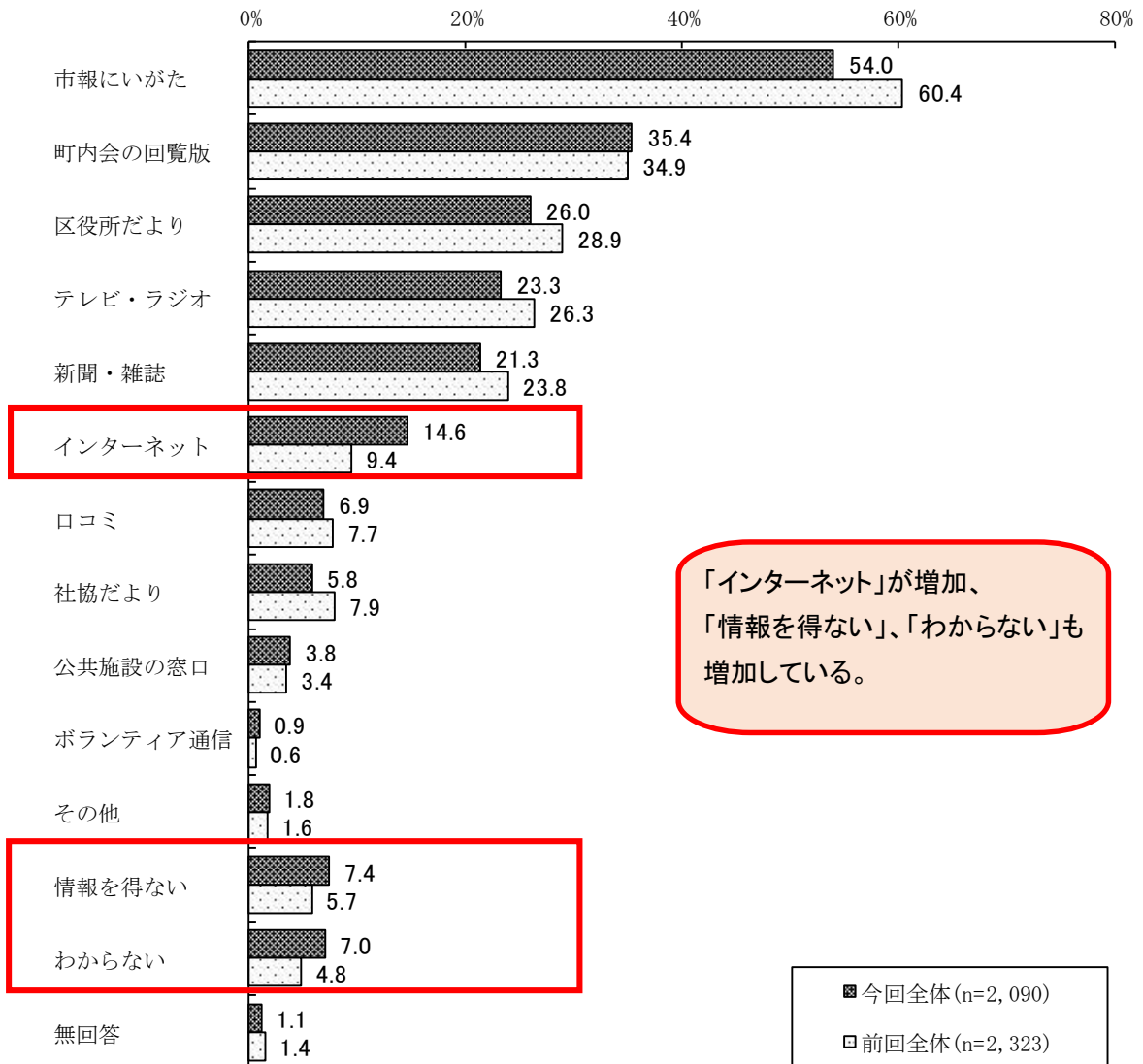


問15 あなたは、ボランティアや保健・福祉に関する地域活動に積極的に参加するために何が必要だと考えますか。(〇は3つまで)



「気軽に相談できる窓口」、
「時間的な余裕がある」、
「気軽に活動できる場所」が多いが、
交通費や報酬を求める人が増加している。

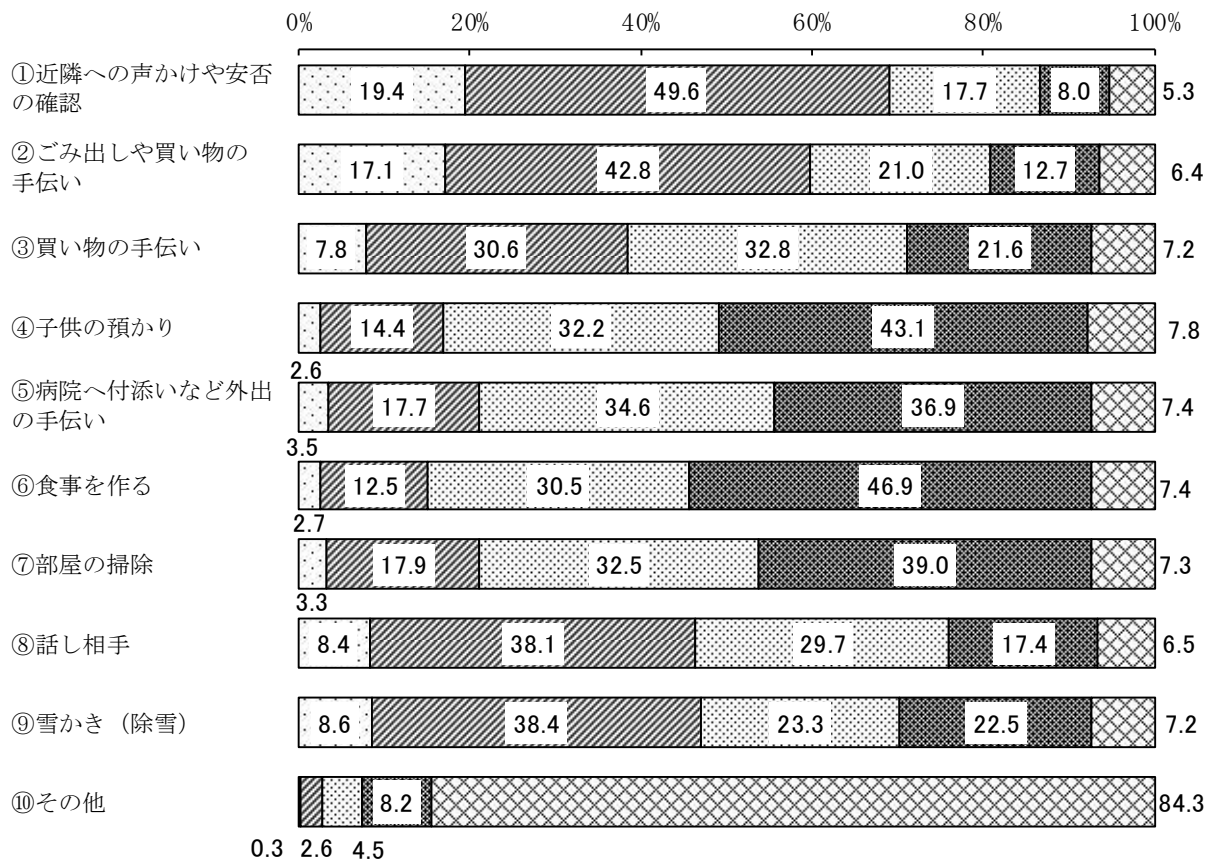
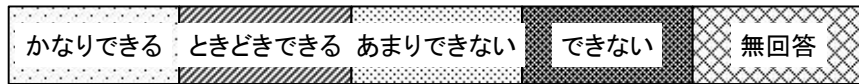
問14 あなたは、ボランティアや保健・福祉に関する地域活動の情報をどのような手段で得ることが多いですか。(〇は3つまで)



問20 あなたは、ご近所で困っている人がいた場合に、「頼まれたら」できることはありますか。それぞれの項目ごとに番号を1つ選んで、その番号に○をつけてください。
(○はそれぞれ1つずつ)

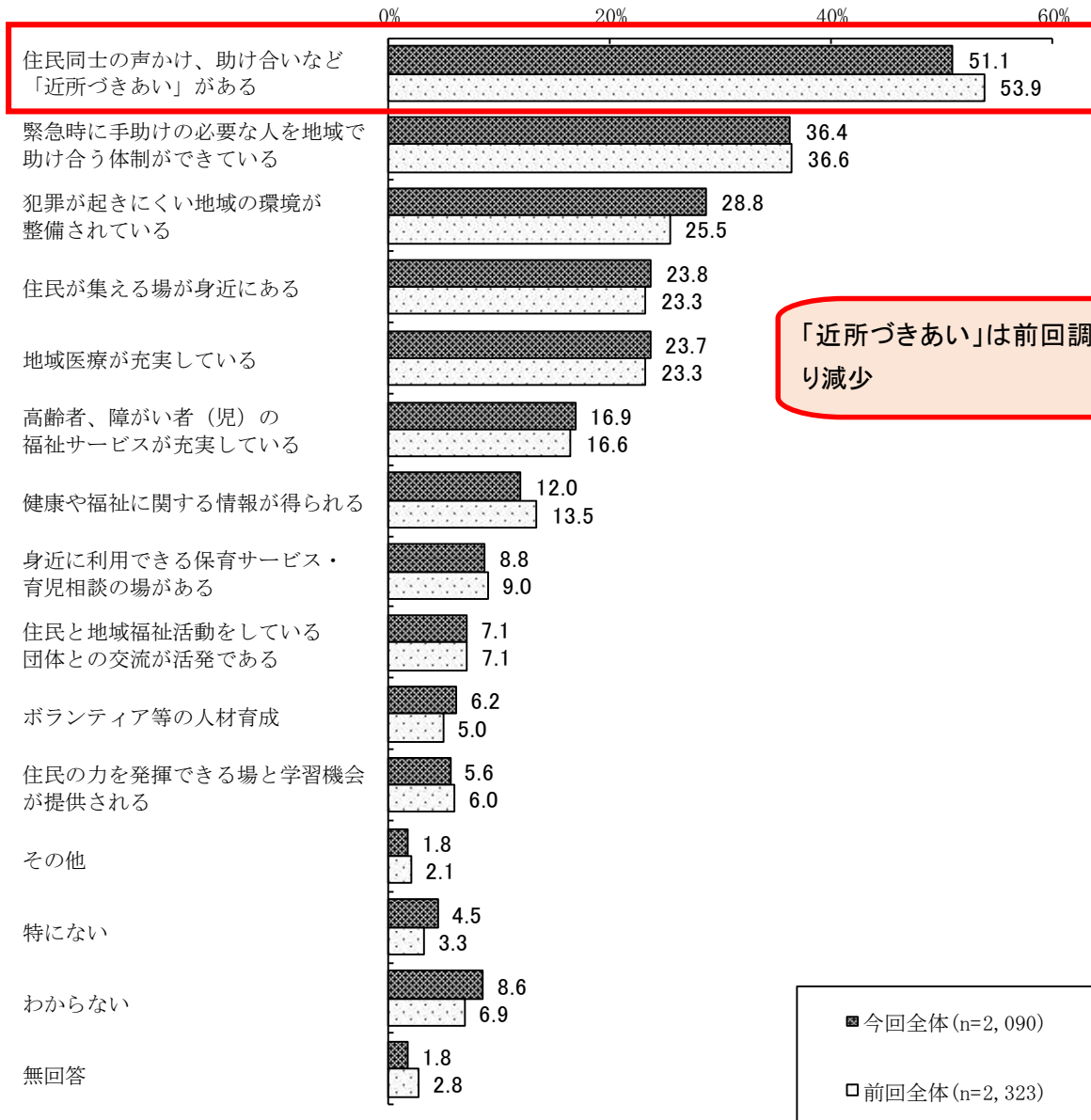
(n=2,090)

凡例：

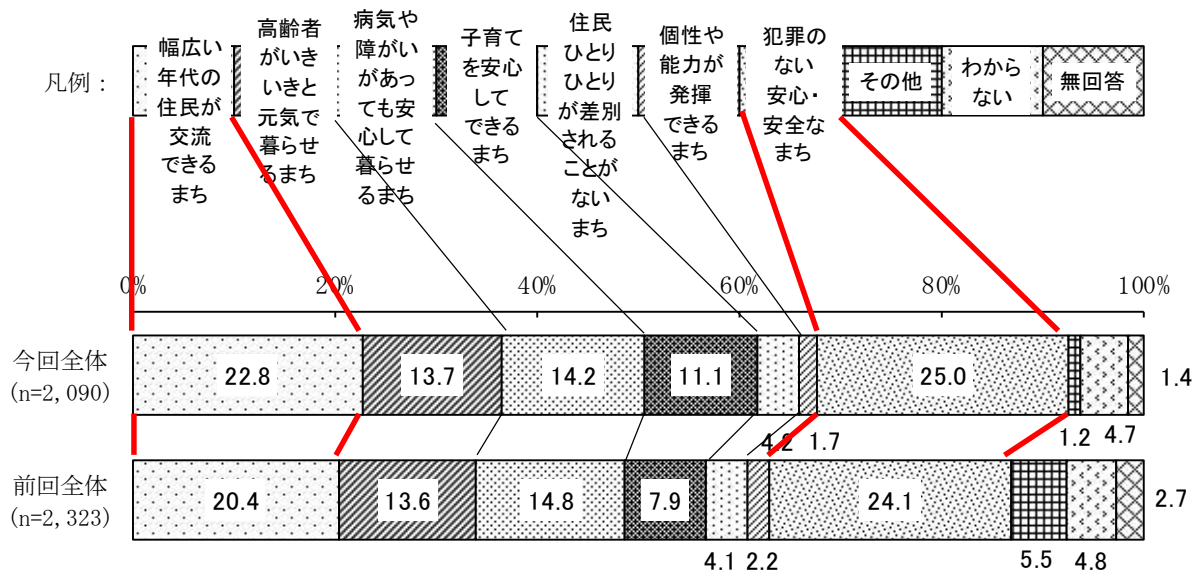


協力可能な内容で多いのは、「声かけ」「ごみ出し」「話し相手」「除雪」などだが、ほかの項目についても「できる」と答える方が増えるよう、助け合い意識の醸成が必要。

問 2 1 あなたの住む地域を、より住みやすくするために、どのようなことが必要だと思いますか。(〇は3つまで)



問 2 2 あなたは、住む地域が今後どのような地域になれば住みやすいと思いますか。
 (○は1つだけ)



「多世代交流」、「安心・安全」が多くを占めている